

令和3年度地域少子化対策重点推進交付金(令和3年度補正予算)実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名

いすみ市

(都道府県: 千葉県 )

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業		
区分	機運醸成の取組		
関連事業メニュー	2.2.7 その他優良事例の横展開事業の取組		
個別事業名	エンジョイ・スローライフ事業	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~	令和5年3月31日	事業開始年度 平成29年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	297,786		円
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け ※(注)2	<p>いすみ市は子育て支援を積極的に進め平成28年出生率4.9、平成29年出生率4.8と横ばいであるが平成30年・令和元年出生率は4.2と減少している。婚姻率についても同様に平成28年3.3、平成29年2.7、平成30年2.6、令和元年1.9、令和2年1.6と著しく減少している。</p> <p>いすみ市では、子育て支援を重点施策としており</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 結婚支援</li> <li>2. いきいきと子育てできる環境の構築</li> <li>3. 人間性とたくましさを身に着けた人材の育成</li> <li>4. 子育てにやさしい生活環境の形成</li> </ol> <p>を掲げている。</p> <p>優良事業の横展開支援事業であるエンジョイ・スローライフ事業は【2】に位置づけられる。</p>		
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p>&lt;個別事業における現状と課題&gt;</p> <p>本事業は子育ての孤立化という課題を解決するため、子育てが家庭だけでなく社会全体、地域全体で育まれるよう地域が一体となって取り組むことで、子育てしやすい環境を整備することを目的としている。育児相談として、一緒に体験活動を行う地域の方や子育て経験者等への相談や子育てに関する情報提供を行う場を設けた。特に母親への育児負担の軽減になるよう父親が気軽に参加できるようプログラムを組むことが課題となっている。</p> <p>&lt;課題への対応&gt;</p> <p>地域の子育て世代家庭を対象に、四季を感じるこがきでる活動を行う。</p> <p>季節の野菜の栽培や収穫、クリスマスに合わせた英語や工作を行う。</p> <p>通年事業として親子で学べる英語、工作、体操等を実施する。</p> <p>特に、父親が参加しやすいよう体操等の機会を増やす。また、英語は英会話だけでなく、親子で楽しめるクイズや音楽を使って体を動かしながら英語が身につくよう内容を工夫する。</p> <p>&lt;取組内容&gt;</p> <p>○エンジョイ・スローライフ事業</p> <p>毎月第3日曜日の午前中を家族とともに子育て支援センターでゆったりと過ごす。親子が一緒に楽しめる体を動かす遊びや工作、畑を利用した野菜づくりを実施する。</p> <p>母親への育児負担軽減及び父親が子どもと触れ合う時間を多く持つてもらえるよう、また、父親が参加しやすいよう体操等を実施する。</p> <p>工作の講師には地域の方を依頼し、参加者との交流を深めることにより、地域ぐるみで子育てできるまちを目指す。</p> <p>毎月1回開催、1回の参加者は5組(10人~20人程度)</p> <p>【次年度以降に向けた事業の方向性】</p> <p>次年度も継続して実施するため、毎事業終了後にはスタッフによる振り返りを行い、意見を出し合う。</p> <p>父親の積極的な参加を促すため、体操等の機会を設ける。</p> <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】</p> <p>静岡県裾野市 みんなで子育てするまち推進事業</p> <p>【事業実施にあたっての留意点】</p> <p>本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施する。</p>		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値
		【いすみ市まち・ひと・しごと創生総合戦略】		
	基本目標:豊かな自然環境、子育て支援の充実を発信して地域の向上を図る			
	〇いすみ市は子育てしやすいと感じる	%	80 (令和4年度)	80 (令和2年度)
参考指標 ※(注)5	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率	%	4.2 (令和2年度)	
	婚姻件数	件	79 (令和2年度)	
	婚姻率	%	1.9 (令和2年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	<アウトプット>			
	参加者親子(1回あたり5組10人~20人)(令和2年度)	%	100	100
	参加する地域の方の人数(1回あたり3人)(令和2年度)	%	100	100
	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため人数制限あり			
	<アウトカム>			
	子育てに温かい地域であると感じた参加者の割合	%	80	80
	「子育てに対する理解が高まった」と感じた参加者の割合	%	80	80
男性の参加者	%	80	80	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	千葉県で運用している「チーパス・スマイル(スマートフォンアプリ及びウェブサイト)」により結婚から妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援を行っている。いすみ市においても県の事業と連携し、実施事業の情報を発信し参加者を募る。			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	地域の方やボランティア団体と連携することにより、親が子育ての孤立を防ぎ地域ぐるみの子育てとなるような取り組みを行うとともに、子育ての悩み相談など地域一体となって支援する。			
委託契約の有無 ※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合のみ記載	無			
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無			

(注)

- 1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。
- 2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題と、それらを踏まえ、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付けを記載すること。
- 3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的な内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。
- ※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。
- 4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和4年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。
- 5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。
- 6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。
- ※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。
- ※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。
- 7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。
- 8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。